

所沢市立富岡中学校だより 5月号

令和5年 5月 8日

松の風

明日を背負いて

生徒数：225名

住所：所沢市神米金404

電話：04-2942-0312

FAX：04-2942-5642

<https://tomioka-jh-tokorozawa.edumap.jp/>

「あいさつは 互いに人で ある証」

校長 相川史生

富岡中学校にきて、1ヶ月がたちました。生徒の皆さんの様子を見てみると、本当にまじめで一生懸命だと感じています。このよい雰囲気富岡中をさらにすばらしい学校にするために何が必要か、考えてみました。いくつか考えたのですが、その中でまずは、「今よりももっと『あいさつ』ができれば、変わっていくのではないかなと感じました。

そこで、「あいさつ」についてお話しします。なぜ人は「あいさつ」をするのでしょうか。このことについて、いろいろ調べた人がいました。

もともと「あいさつ」というのは、禅宗（ぜんしゅう）とって仏教でお坊さんがやり取りをするときに使われていたのですが、それが今では「相手を尊敬したり、愛情を表したりする言葉や動作」に代わってきたということだそうです。さらに、なぜ「あいさつ」がとても重要なのか。それは、人と人がしっかりとかわりあう時にとっても重要な言葉や動作だからです。これは、日本だけではありません。世界中のどの国でも、人と出会ったときには必ず「あいさつ」をします。その方法は、握手をしたり、おじぎをしたり、ハグをしたりと様々ですが、必ずあいさつをします。逆に「あいさつ」ができないと、「この人は私とかかわりたくないのかな？」とか「この人は礼儀正しくないな」とか、さらに「この人は信用できない人かもしれない」など、よくない印象になってしまったりします。小学生の時の外国語活動で、必ず「あいさつ」を勉強します。例えば世界のあいさつで「おはよう」は「グッドモーニング」「ボンジュール」「グーテンモルゲン」「ブオンジョルノ」「アニョハセヨ」などがあります。朝、出会った人にこのようにあいさつをすることで、「私はあなたを信頼しています」という表現にもなります。一日の始まりとしても大切ですが、人とのかわりとしても、とても大切なことです。

富岡中学校の皆さんは、この「あいさつ」ができることによって、いつも友達に対して、「よろしくね」「信じているよ」ということを伝えることができる人になれます。みんながそういう人になると、富岡中学校が、どんどん明るく、優しくなっていくと思います。

「おはよう」以外にも、あいさつはたくさんあります。

いつも元気で明るい「あいさつ」が行きかう富岡中学校にしていきたいと思います。

【5月の主な行事】

行事予定		行事予定	
1日(月)	1・2年合同校外学習	16日(火)	1年埼玉県学力・学習状況調査
3日(水)	憲法記念日	17日(水)	2年埼玉県学力・学習状況調査
4日(木)	みどりの日	18日(木)	3年埼玉県学力・学習状況調査
5日(金)	こどもの日	19日(金)	1学期中間テスト
8日(月)	尿検査1次①	23日(火)	尿検査2次
9日(火)	尿検査1次② 2者面談①	24日(水)	専門委員会
10日(水)	あいさつデー 2者面談②	25日(木)	2年内科検診
11日(木)	眼科検診 2者面談③	26日(金)	交通安全教室
12日(金)	1年心電図検査	30日(火)	3年ステップアップ調査
	PTA総会	31日(水)	NIEタイム

【富中生の様子】

5月1日(月)1・2年生合同で入間市青少年活動センターへ校外学習に行きました。異学年のグループで協力して飯盒炊飯、カレーライス作り、レクレーションを楽しみました。これからの学校生活でも、学年を越えて協力する姿が見られることを期待しています。



【お知らせ】

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、毎朝の健康観察カードを提出する必要はなくなりました。また、学校教育活動において、マスクの着用を求めないことが基本となります。これから気温が高くなる季節なので、熱中症のリスクを踏まえたマスクの着脱が自分でできるよう指導していきます。ご家庭でも話題にしてみてください。